身近で手軽な大衆娯楽
パチンコ・パチスロ

山形県遊協

第３０２号
2018年（平成30年）
１０月号

○県理事会庄内支部で開催
○東北６県ファン感継続
○各支部合同イベント
○ＬＥＤシステム

発行所　山形県遊技業協同組合　〒990-0057　山形市宮町5−10−19　電話023-615-6922　FAX023-615-6923
Eメール yamagata@zennichiyuren. or. jp　HP http://www. yamagatayukyo. jp/

県理事会

平成30年9月28日
鶴岡市
グランド・エルサン

県理事会　庄内支部で開催

議長　大村　理事

○理事長挨拶
今回は庄内支部での開催。特に米沢方面の理事には遠方よりお疲れ様。こういう会議は最近経験が無いわけだが、山形を除くと3年に1回程度支部の会議を行い、支部の皆様から様々な意見をお聞きしながら理事会・組合を運営していくことも重要である。

○パチンコ・パチスロ依存問題への対応
営業中、常時1名以上のアドバイザーを配置するため、ホール数名のアドバイザーが必要、受講済みホールも対象に、引き続き講習会を開催していただきたい。

全国理事会報告

○日電協と全日遊連との定期連絡協議会の開催結果
日電協から、新基準に該当しない回胴式遊技機について、2018年7月31日時点で設置台数3888,066台、設置比率は23.2%、高射幸性回胴式遊技機の設置台数は305,275台、設置比率は18.8%であるとの報告。また、5月から8月までの回胴式遊技機（6号機）における保通協の型式試験適合した型式の全てが販売されるかどうかについては不明とのこと。

○金属探知器の斡旋事業
事業委員会では、組合員店舗にとって有益な新規事業を構築するため、玉・メダルの持ち込み検知及びその抑止力に効果的な金属探知器について、イービストレードが取り扱うCEIA（チェア）社製の金属探知器について斡旋事業として紹介、企業については組合員専用ホームページにて紹介。

○東北遊連定例会議
・'19年東北6県合同パチンコ・パチスロファン感謝デー継続開催決定
・役員改選
会長　井上理事長以下東北4県の理事長選出
副会長　宮城県遊協竹田理事長
来年度定例会議　開催県　秋田県
開催日　2019年9月5日（木）6日（金）
・新規則下における遊技ファンの拡大方策の協議
山形県　井上理事長・増井副理事長
業界団体が拡大方策を一致して協議するとともに、今後、「遊べる安心パチンコ」に本気で取り組むことを議論する。
PRするため、全日遊連傘下のホールや遊技機製造メーカー等の関係業者から資金提供してもらいパチンコ店を舞台としたドラマ（映画）の制作を全日遊連に要望する。

○第28回全国パチンコ・パチスロファン感謝デー開催に伴う県遊協初のテレビCM制作及び広報の実施（案）
背景・目的
7月の「'18東北6県合同パチンコ・パチスロファン感謝デーinやまがた」のアンケート結果から、お客様の来店理由に「テレビCMを観てきた」との数字が高いことを踏まえ、更なるパチンコ・パチスロファン拡大のきっかけをつくるため、11月16日（金）・17日（土）・18日（日）の3日間開催される全国ファン感謝デーに伴う県遊協初のテレビCM制作及び広報の実施。
・テレビCM制作・広報
・事務局で広報案を制作し広告代理店ゼルプロモーションを通じてYBCへ
・放映日時及び内容等は検討後組合員に周知予定
・山形放送株式会社（YBC）による放映
・幹事社による新聞・テレビ広報
幹事社　「そごう・西武」企画の全国ファン感の記事
商社　11月15日（木）山形新聞に掲載
モノクロ　約100ミリ×約188ミリ
・テレビCM放送　山形テレビ（テレビ朝日）
・11月14日（水）読売新聞朝刊（パチンコの日）に全国の社会貢献活動全面掲載

○協議事項全案可決

青森県　社会貢献活動を積極的に展開し業界に対する負のイメージを払拭する。
福島県　大衆娯楽の定義として、「負の側面」ではなく、人間には射幸心があり、適度に満たすものとして定義づけ国民の理解を得る。若年層の遊びの変化に対応したアプローチと中・高年、シニアには分かり易い遊技環境の構築。
岩手県　業界の将来のビジョンを明確化する。
全日遊連が中心となりイメージ戦略の広報活動を実践する。
秋田県　秋田は全国一の人口減少の県で、地域経済は閉塞感が漂っていたが、金足農業の活躍で盛り上がりを見せていることから、遊技人口の拡大には、業界も企業努力が重要である。
宮城県　伊藤氏の講話「3つの正の側面」
・「虫の目」
対象に近づいて小さなミクロな視点で見る。
・「鳥の目」
高い位置から全体を俯瞰（ふかん）する。（鳥になって街全体を見下ろす）
・「魚の目」
川の流れ、潮の流れをどのように捉えるか。
この3つの目での分析が肝要である。
業界一丸となったアピールや、業界を舞台とした映画の制作、今後パチンコの持つ負の側面への対応を疎かにせず、忘れかけていた正の側面を見直す必要がある。
今回の規則改正をピンチと考えず、これまでの悪い流れを変えるチャンスと考え、前向きに進む。

全日遊連片山専務
イベントは警察との連携が必要であらかじめ相談する。
受動喫煙については、これを逆手にとってファン拡大に繋げる方法もある。
2020年東京オリンピックにおける警備期間中の自粛について、実施する場合はPRをしていきたい。

庄内支部での理事会は宿泊費実費の取扱い、旅費規程の一部改正、全国ファン感県遊協初のテレビCM制作・広報実施、少年野球教室開催、'19東北6県ファン感の企画案コンペ等、各案共可決された。

○ＬＥＤエコシステム　株式会社廣済堂　菅（すが）氏
・イニシャル費用は0円・削減された照明用電気料金の中からサービス料金を支払い・（株）廣済堂と賃貸借契約を締結・ＬＥＤ管球は無償譲渡・契約期間中不点灯無償交換、通常5年間の保証期間を6年間

各支部一斉イベント
薬物乱用は、ダメ。ゼッタイ。キャンペーン

山形県遊技業協同組合では、社会貢献活動の一環として若年層に広がりをみせている、ゲートウエイドラッグ（大麻）をはじめ、覚醒剤・麻薬等の薬物乱用防止活動に毎年通学・通勤途中の高校生・会社員等を対象に蛍光マーカーを配布して、啓発活動を展開しております。

２０１８年度

日時　11月２日（金）午前７時から午前７時45分までの間
場所　山形支部：ＪＲ北山形駅東口・西口
最北支部：ＪＲさくらんぼ東根駅
庄内支部：ＪＲ酒田駅
置賜支部：ＪＲ米沢駅

それぞれ各支部の組合員・ホールの皆さんと一緒に活動します。早朝よりご協力ありがとうございます。

専務理事の部屋

初めて分かった健康寿命

「秋の日は釣瓶（つるべ）落とし」と言われるように日が暮れるのが早い。昔は秋の夜長をいかに過ごすかと言われたが、現代は時間に余裕がない。先日テレビで「健康寿命」について放映していた。結論は健康寿命の長い人は『読書・雑誌を読む人』であった。これには適度な運動、快眠・休養、バランスの摂れた食生活、ストレスを和らげると相場は決まっているが、なんと読書と雑誌を読む人とは初めて知った。10月27日（土）から11月9日（金）まで読書週間。これを機会に何でもいいから一冊。「自分は」と問うと作家に偏った読書に終始。この機に視野を広めるために新しいジャンルにも挑戦してみようと意気込んでいる。